

# 安全データシート

JIS Z 7253:2012 に準拠するために使用できます。特定の要件に関しては、標準を参照する必要があります。

## 1. 化学品及び会社情報

製品名: Statguard® 静電気対策床クリーナー  
 用途: 床クリーナー  
 供給者の詳細: Desco Japan 株式会社  
 〒289-1143 千葉県八街市八街い 193-12  
[Service@StatguardFlooring.com](mailto:Service@StatguardFlooring.com)  
 緊急時電話番号: 043-309-4470  
 営業時間: 8:00~17:00

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

急性毒性(経口) 区分 4  
 皮膚腐食性/刺激性 区分 2  
 深刻な眼の損傷/目の刺激 区分 2A

### GHS ラベル要素

危険標示/シンボル:



注意喚起語:

**警告**

危険有害性情報:

飲み込むと有害です。  
 皮膚刺激を引き起こします。  
 深刻な眼の刺激を引き起こします。

使用上の注意:

**防止**

使用後は手をよく洗ってください。  
 本製品の使用中は飲食・喫煙をしないでください。  
 保護用の手袋/服/ゴーグル/フェイスガードを着用してください。

**対応**

飲み込んだ場合: 口をすすぎます。気分が悪い場合は、毒物センターまたは医師に連絡してください。

皮膚に付着した場合: 多量の石鹼と水で洗ってください。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断を受けてください。

眼に入った場合: 水で数分間、注意深く洗ってください。コンタクトレンズがある場合は取り外してから眼を洗ってください。眼の刺激が続くときは医師の診断/手当を受けてください。

**廃棄**

該当する規制に従って内容物/容器を廃棄してください。

## 3. 組成及び成分情報

本製品は混合物です。

成分名	CAS No.	ENCS 番号	I SHL 番号	分類
企業秘密 #000205MA104	企業秘密	企業秘密	企業秘密	5-25%

## 4. 応急処置

### 応急処置の説明

#### 一般的なアドバイス

応急処置に当たる際は、自己保護に注意を払い、推奨される保護服(耐薬品性手袋、防滴)を使用する必要があります。露出の可能性がある場合の保護具に関しては 8 項をご参照ください。

#### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移動します。気分が悪い場合は、医師の手当てを受けてください。

#### 皮膚に付着した場合

すぐに多量の水で洗い流してください。痛みや症状が続く場合は、医師の診断を受けてください。

#### 眼に入った場合

すぐに水で洗い流してください。コンタクトレンズがある場合は 5 分間水で流した後に取り外し、その後少なくとも 15 分間水で目を洗い続けます。なるべく眼科医の診断を受けてください。適切な緊急洗眼設備を利用できるようにする必要があります。

#### 飲み込んだ場合

口をすすぎます。気分が悪い場合は、医師の手当てを受けてください。

### 急性/慢性に共通の最も重要な症状および影響

応急措置の説明(上記)および緊急の治療や特別な処置が必要な場合の適応(下記)以外の、他の重要な症状と影響に関しては11項「毒性情報」に記載されています。

### 緊急の治療や特別な治療が必要な場合の適応

医師への注意事項: 特定の解毒剤はありません。曝露の治療は、症状の管理と患者の臨床状態に向けられるべきです。

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤	本製品は不燃性です。ドライケミカルや二酸化炭素(CO <sub>2</sub> )、水スプレー、通常の泡
不適切な消化方法	なし

### 物質または混合物から生じる特別な危険

火災条件下では、本製品の一部の成分が分解する可能性があります。

煙には、未確認の毒性化合物および(または)刺激性化合物が含まれている場合があります。

異常な火災および爆発の危険: なし

### 消防士へのアドバイス

消化手順: 人を近づけないでください。火災を隔離し、不必要な侵入を避けます。可能な限り、火の流出を封じ込めます。

消防士用の特別な保護具: 自給式呼吸器と保護服を着用してください。保護具がない場合や使用しない場合は、保護された場所または安全な距離から消化してください。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に関する注意事項、保護具及び緊急時措置

保護具を着用してください。流出/漏れから人々を遠ざけ、風上に置いてください。滑りやすくなる可能性があります。

### 環境に関する注意事項

市営の下水道や水域に流出物や洗浄液を流さないでください。

### 封じ込めと浄化の方法・材料

流出: 流出物をすぐに拭き取ります。床が濡れていると滑る危険性があります。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱いに関する注意事項

皮膚や眼、衣服との接触を避けてください。取り扱い後はよく洗ってください。容器をしっかりと閉じてください。蒸気やミスト、ガスを吸い込まないでください。

### 配合禁止物質を含む安全な保管条件

凍結しないでください - 製品の安全性が影響を受ける可能性があります。商業用/産業用のみ。

### 安全な取扱いに関する注意事項

保管温度: 1°C~49°C

必要とされる換気法に関しては 8 項をご参照ください。

## 8. 暴露防止及び保護具

### 管理上のパラメータ

暴露限界は下記の通りです。

成分名	CAS No.	規準	リスト分類	値/表記
企業秘密 #000205MA104	企業秘密	US ACGIH US ACGIH US OSHA Z-1	TWA STEL TWA	NE NE 15mg/m <sup>3</sup>

### 露出制御

**技術的管理:** 局所排気または他の技術解決策を使って、空気レベルを指定または推奨の制限値未満に保ってください。制限値が存在しない場合は、適切な一般的な換気で大丈夫です。一部の操作では、局所的な消耗マットが必要となります。

### 保護具

**眼/顔の保護具:** 化学安全ゴーグルを使用してください。

**皮膚の保護具:** 皮膚を包括的に保護する衣服を着用してください。  
(例: 綿、ゴム、PVC、バイトン等)

**手の保護具:** 本製品を取り扱う際、化学保護手袋は必要ありません。あらゆる材料の一般的な衛生習慣と同じく、皮膚への接触は最小限に抑える必要があります。

手袋を使用する場合は、この材料に対して化学的耐性のある手袋を使用してください。

好ましい手袋の素材の例: ネオプレン、ニトリル/ブタジエンゴム(「ニトリル」または「NBR」)、ポリ塩化ビニル(「PVC」または「ビニール」)

避けるべき手袋の素材: ポリビニルアルコール(「PVA」)

**呼吸用の保護具:** 推奨される職業曝露限度を超える曝露のリスクがある場合、呼吸保護具を着用してください。制限値が存在しない場合やリスク評価で呼吸用保護具が必要と判断された場合、呼吸保護具がないと呼吸器の刺激や不快感などの影響を引き起こす可能性があります。ほとんどの場合、呼吸用保護具は必要ありませんが、不快感が生じ場合は承認された呼吸用保護具を着用してください。

**衛生対策:** 休憩前と終業時にはしっかりと手を洗ってください。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理化学的特性に関する情報

外観:	液体
色:	緑
臭い:	なし
臭気閾値:	利用可能な該当データなし
pH:	6.5~7.5

融点:	利用可能な該当データなし
沸点:	100℃
引火点:	利用可能な該当データなし
蒸発率:	利用可能な該当データなし
燃焼性:	該当なし
可燃性または爆発性の上限:	該当なし
可燃性または爆発性の下限:	該当なし
蒸気圧(mm Hg):	データなし
蒸気密度(空気=1):	データなし
相対密度:	データなし
比重(水=1)	1.0~1.2
水溶性:	可溶性
分配係数:	データなし
自然発火温度:	該当なし
分解温度:	データなし
粘着度:	データなし
爆発性:	データなし
酸化性:	データなし

**その他の情報**      なし

**10. 安定性及び反応性**

反応性:	通常取扱条件において安定
化学的安定性:	通常状態で安定した製品
危険有害反応の可能性:	なし
避けるべき条件:	38℃以上、1℃未満の温度
混触危険物質:	強酸化剤。強酸。
危険有害な分解生成物:	熱分解により一酸化炭素が生成される可能性あり

**11. 有害性情報**

**毒物学的影響に関する情報**

**急性毒性**

急性経口毒性	飲み込んだ場合の毒性は非常に低い。 少量を飲み込むことによる有害な影響は予想されません。 成分情報に基づき、LD50、ラット、>2000mg/kg(推定値)
急性皮膚毒性	長時間の皮膚接触により、有害な量の吸収をもたらす可能性は低い。 成分情報に基づき、LD50、ラット、>2000mg/kg(推定値)
急性吸入毒性	蒸気やミスト、塵への短時間(数分間)の曝露は、悪影響を引き起こす可能性はありません。LC50 は決定されていません。

**皮膚腐食/刺激**

短時間の接触は、局所発赤を伴う皮膚刺激を引き起こす可能性があります。

**深刻な眼の損傷/刺激**

角膜損傷/眼の刺激を引き起こす可能性があります。

**感作**

呼吸器感作性: 関連データはありません。

**特定の標的臓器前進毒性(単回曝露)**

使用可能なデータの評価は、本製品が STOT-SE 毒性物質ではないことを提言しています。

**特定の標的臓器全身毒性(反復曝露)**

関連データはありません。

### 発がん性

関連データはありません。

### 催奇形性

関連データはありません。

### 生殖毒性

関連データはありません。

### 変異原性

関連データはありません。

### 誤嚥の危険

関連データはありません。

### 毒性に影響を与える成分:

#### 企業秘密 #000205MA104

##### 急性経口毒性

LD50、ラット、>710mg/kg

##### 急性皮膚毒性

LD50、ラット、>2000mg/kg

##### 急性吸入毒性

LD50、ラット、>5.53mg/L/4 時間

##### 皮膚腐食/刺激

ウサギ、刺激

##### 深刻な眼の損傷/刺激

ウサギ、中程度の刺激

##### 感作

ビューラーテストでマイナス

##### 特定の標的臓器全身毒性(単回曝露)

経口 NOAEL\* = 3.05mg/kg

吸入 NOAEL = 0.00269

## 12. 環境影響情報

利用可能な生態毒性情報がある場合は、この項に表示されます。

### 毒性

#### 企業秘密 #000205MA104

##### 魚に対する急性毒性

LC50、Oncorhynchus mykiss(ニジマス)、158mg/L/96 時間、NOEC Pimephates promelas(ファットベ  
ットミノー) 1.2mg/L(OECD 210)

##### 水生無脊椎動物に対する急性毒性

EC50 ミジンコ 249mg/L/48 時間; MPEC ミジンコ 4mg/L/21 日(OECD 211 - 類似物質)

##### 藻類/水生植物に対する急性毒性

ErC50 Pseudokirchneriella subcapitata(緑藻) 400mg/L/72 時間、NOEC 25mg/L(OECD 201)

### 持続性と分解性

適用できません。

### 生態蓄積性

生体内蓄積は起こりそうにありません。

### 土壌中の移動性

#### 企業秘密 #000505MA104

ログパウ = -2.66

### 13. 廃棄上の注意

#### 廃棄物処理方法

塩化第二鉄と石灰を順に入れて製品を凝固させます。透明な上澄み液を取り除き、化学下水道に洗い流します。残りは、すべての都道府県や市町村、地方自治体の規制に従って固形物と汚染物質を処理してください。

### 14. 輸送上の注意

#### 道路および鉄道輸送(ADR/RI D)の分類

輸送規制なし

#### 海運輸送(IMO-IMDG)の分類

輸送規制なし

#### マルポール条約付属文書IIおよびIBCコードによるバルク輸送

海洋バルクを輸送する前にIMO規制を参照にしてください。

#### 空輸輸送(IATA/ICAO)の分類

輸送規制なし

### 15. 規制情報

#### 日本消防法

規制されていません

#### 労働安全衛生法(ISHL)

本製品の全ての成分は、ISHL(労働安全衛生法)のインベントリールールに準拠しています。

有害物質:規制されていません

特定化学物質危険防止に関する条例:規制されていません

有機溶剤中毒防止条例:規制されていません

ディスプレイケミカル:規制されていません

SDS(安全データシート)に必要な化学物質:規制されていません

#### PRTR法

規制されていません

#### 毒物および劇物取締法

規制されていません

#### 既存および新規の化学物質(ENCS)

意図的な成分はすべて在庫表に記載されている、免除されている、もしくは供給者の認可を得ています。

### 16. その他の情報

SDS(安全データシート)更新日 2018年11月30日

#### **免責条項**

ここに含まれる全ての記述、技術的なデータ及び推奨は、当社が信頼できると信じている試験に基づいた現時点での知見によるものです。しかし、その試験の精度又は完璧さについては保証しておりません。製品とデータの適切で正しい用途については、お客様の責任となります。

## 保証規定

本製品は、米国 DESCO Industries Inc. 社により製造され、日本国内の販売、保守、サービスは、DESCO JAPAN 株式会社が担当するものです。

本製品が万一故障した場合は、製品購入後一年以内については無料で修理調整を行います。ただし、以下の項眼に該当する場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。

- (1) 取扱説明書以外の誤操作、悪用、不注意によって生じた故障。
- (2) 当社以外で行われた修理、改造等による故障。
- (3) 火災、天災、地変等による故障。
- (4) 使用環境、メンテナンスの不備による故障。

保証の対象となるのは、本体で付属品、部品等の消耗は、保証の対象とはなりません。

\* 本保証は、上記保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

\* 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。

機器に明らかなる不良がある場合については、下記内容を当社にご連絡下さい。

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1) 機種名または、品番       | 4) ご購入年月日       |
| 2) 製品シリアルナンバー      | 5) 御社名、部署名、担当者名 |
| 3) 不良内容(できるだけ具体的に) | 6) 連絡先          |

以上の内容を検討致し返却取扱ナンバーを御社に連絡致します。製品を返却する場合は、返却取扱ナンバーを製品に添付してご返却下さい。

返却ナンバーが表示されていない場合は、保証の対象とならない場合があります。

# DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

〒289-1143

千葉県八街市八街い 193-12

Tel: 043-309-4470

<http://www.descoasia.co.jp/>